

平成31年度

主体的・対話的で深い学びの実現に向けたPISA型読解力研究講座 実施要項

1 目的

PISA型問題の分析やワークショップを通して、PISA型読解力についての理解を深めるとともに、「主体的・対話的で深い学び」の視点を踏まえ、発問を軸にした授業づくりの研修を行い、実践的な指導力の向上を図る。

2 期日 平成31年10月8日（火）～10月9日（水）

3 会場 福島県教育センター（福島市瀬上町字五月田16）

4 日程・内容

日	時 間	内 容
1 日 目	9:40～9:50	受付 ※受付場所 第3棟 1階311研修室
	9:50～10:00	開 会 311研修室
	10:00～12:00	講義・演習「『主体的・対話的で深い学び』のとらえ方とPISA型読解力の基礎的理解」 ・言語活動の充実を目指した授業の在り方 ・PISA調査の概要理解と問題分析
	13:00～15:30	ワークショップ「PISA型読解力を高める授業づくり」 ・PISA型読解力についての研究
	15:40～16:45	講 義 「PISA調査を踏まえた国語科指導の在り方について」 福島大学 特任教授 高橋 正人
	16:45～17:00	諸連絡 福島大学 特任教授 高橋 正人
2 日 目	8:30～12:00	講義・演習「読解力を高める言語活動Ⅰ」 第1パソコン・311研修室 ・PISA型読解力を育てる発問のポイント ・発問を軸にした授業改善の試み ・発問計画と言語活動案の作成
	13:00～15:00	演習・協議「読解力を高める言語活動Ⅱ」 311研修室 ・発問計画と言語活動案の発表及び協議
	15:00～15:15	閉 会

5 準備物等

(1) 書籍及び資料等

中学校教員

○ 「中学校学習指導要領（平成29年告示）解説 国語編」 平成29年7月 文部科学省

○ 「評価規準の作成，評価方法等の工夫改善のための参考資料【中学校 国語】」

平成23年11月 国立教育政策研究所教育課程研究センター

○ 「言語活動の充実に関する指導事例集【中学校版】」 平成24年6月 文部科学省

高等学校教員

○ 「高等学校学習指導要領解説 国語編」 文部科学省（平成31年2月以降発行予定）

○ 「評価規準の作成，評価方法等の工夫改善のための参考資料【高等学校 国語】」

平成24年7月 国立教育政策研究所教育課程研究センター

○ 「言語活動の充実に関する指導事例集【高等学校版】」 平成26年2月 文部科学省

中高共通

○ 演習・協議で使用する現代文教材を含む教科書

(中学校：「少年の日の思い出」「走れメロス」「故郷」のいずれかを選択)
(高等学校：「羅生門」「山月記」のいずれかを選択)

(2) 事前課題

○ 事前課題なし

※演習・協議で使用する教材指定については事前にアンケートにて回答する。

※発問を中心に協議するので、教材について発問の工夫を含めた授業の構想を立てておくこと。

○ アンケート用紙の請求方法

・ 6月12日(水) 必着

・ Emailで送付(下記「9 (2) 研修内容について」へ送付する。)

※件名を「専門研修PISA-アンケート請求」とし、本文には所属校と氏名を入力する。

(3) その他

○ 共済組合員証、上履き、部屋着、洗面用具等

○ 食費 1,620円(1泊2日)

(食事単価：朝食320円 昼食390円 夕食520円)

6 留意事項

(1) やむを得ず欠席・遅刻・早退をするときは、所属長に連絡し、指示を受ける。

(2) 車で来所する場合は、来所経路・駐車位置について「駐車場案内図」を事前に確認すること。
なお、駐車場に限りがあるため、乗り合わせや公共交通機関の利用に御協力ください。

(3) 宿泊研修は、原則として全員宿泊とする。なお、詳細は「宿泊棟生活のしおり」を参照すること。

※「駐車場案内図」と「宿泊棟生活のしおり」は、教育センターWebサイトで確認すること。

7 宿泊研修者の夕食の取扱いについて

宿泊研修の食事は全員全食とするが、やむを得ず夕食を必要としない場合は、次のとおりとする。

(1) 10月1日(火)までに、教育センターWebサイトの「各種様式」内のフォーム「宿泊研修における夕食の変更届け」より手続きする(期限厳守)。

(2) 前記(1)の期限後の変更はできない。

(3) 食事代は、前記(1)に係る不必要夕食分を除いて該当講座の2日目の朝に納入する。

8 研修講座受講後のアンケートについて

受講3か月後以降に、教育センターWebサイトの「各種様式」内のフォーム「研修講座受講後のアンケート」より研修の成果とその活用について回答してください。

9 問い合わせ先

(1) 欠席等について

福島県教育センター 総合企画チーム

TEL 024-553-3193 FAX 024-554-1588

Email center-kikaku-gr@fcs.ed.jp

(2) 研修内容について

福島県教育センター 教員研修チーム 国語科担当

TEL 024-572-4183 FAX 024-554-1588

Email kyoin-kenshu31-gr@fcs.ed.jp